

## 2018 ZENKO in 大阪 第1分科会

安倍内閣は退陣！憲法9条改悪を許さない！日韓市民の連帯で朝鮮半島の非核化、日韓の軍縮・全基地撤去から東アジア平和地帯を実現しよう

日時：7月29日(日) 9:30～12:30

場所：エル大阪 南館ホール(南館5階)

参加ゲスト：カン・ヒョンウクさん(円仏教聖地守護非常対策委員会・星州 THAAD 反対の市民)  
ユ・ミヒさん、ピョン・ヒョンジュさん(韓国・代案文化連帯)  
サミール・アディルさん(イラク労働者共産党書記長)



2018年6月12日に史上初の米朝首脳会談が開催され、米朝共同宣言が発表されました。トランプ米国大統領は朝鮮の「安全を保証することを約束」し、金正恩朝鮮国務委員長は「朝鮮半島の完全な非核化に向けた確固たる変わらない約束を再確認」しました。米国はすでに米韓軍事演習の中止を表明し、在韓米軍撤退さえも示唆しています。

これはろうそく革命によって文在寅（ムンジェイン）政権を誕生させ、さらに核戦争の危機を高める THAAD（高高度ミサイル防衛システム）導入に反対する闘いを進めてきた韓国、トランプ政権の差別・排外主義と軍拡に反対してきた米国、沖縄新基地建設に反対し憲法9条改悪を許さない闘いを進めている日本など、世界の市民の闘いの成果です。

第1分科会では、THAAD配備に反対する現場の活動家をはじめとして、グローバル資本の戦争政策に立ち向かう韓国、イラク、日本から闘いをもち寄り交流し、軍拡と沖縄新基地建設強行、そして憲法9条改悪をもくろむ安倍政権を倒す方針を討議していきます。

## 交流のひろば G

### 韓国ろうそく革命に学ぶ

－朴槿恵（パク・クネ）腐敗政権打倒から朝鮮半島非核化・THAAD撤去の闘いへ

日時：7月29日(13:00～14:30) 場所：エル大阪南館ホール(南館5階)

※韓国のカン・ヒョンウクさん、ユ・ミヒさん、ピョン・ヒョンジュさんに報告していただきます

◆お問い合わせ：全交事務局 森 (090-3966-0604)

## 2018ZENKO 第1分科会 参加ゲスト紹介

### カン・ヒョンウクさん[韓国]

#### (円仏教星州聖地守護 非常対策委員会教務)

サード・ミサイルが配備されたソソンリは円仏教の聖地であり、円仏教界はサード配備反対闘争の最初から積極的に関わってきた。円仏教内で市民運動との連帯を担当する市民社会ネットワークとして活動。ソソンリ闘争の現場に居住し、ソソンリで行われるサード・ミサイル配備撤回のすべての取り組みを総括し、情勢分析と公式見解を発表する広報担当を担っている。



### ユ・ミヒさん、ビョン・ヒョンジュさん(代案文化連帯)[韓国]

4・27 南北首脳会談と 6・12 米朝首脳会談によって朝鮮半島は非核化と平和実現へと大きく動いている。この情勢を作り上げたのは星州（ソンジュ）THAAD 配備反対運動をはじめとした地域からの反基地・反戦運動の力だ。ユ・ミヒさんとビョン・ヒョンジュさん達は、THAAD 反対運動などの現場の闘いを担ってきた。さらに昨年 12 月の沖縄と韓国をむすぶ全交スピーキングツアーに参加するなど、戦争を許さない国際連帯運動を進めている。

(写真 左・ユ・ミヒさん、右・ビョン・ヒョンジュさん)



### サミール・アティールさん(イラク労働者共産党書記長)[イラク]

2003 年のイラク占領以来、市民の生活は破壊されてきた。イスラム教の宗派主義勢力や民族主義勢力が対市民テロ攻撃を続けている。グローバル資本が石油利権を握る下で政府は汚職に明け暮れている。その中で、サミールさん達は「平和とパンと自由」を要求して労働者、若者、女性の権利を獲得する闘いを担っている。米軍のイラク駐留を続けイランとの核合意から離脱して中東への軍事介入を強めるトランプ政権に反対する声を上げている。

